

個人ドメインについて

JPNIC DOM—WG

佐野 晋

97.08.30 S.Sano JPNIC

ニーズ

- 個人としてのインターネット参加
 - 所属組織(学校, 職場, ...)に独立
 - 住所に独立
 - プロバイダに独立
- インターネットの生涯利用, 永続性
 - 生まれてから死ぬまで

現在

- 学校/職場のサブドメイン
 - 卒業・転職・退職時まで,
 - 利用に制約
- 属性ドメイン
 - JPNICポリシーとの不整合
- 地域ドメイン
 - 住所に依存, 長い

現在

- ネットワークサービスのサブドメイン
 - ISPの変更が難しい
- COM/ORGドメイン
 - 衝突の問題
- 学会サービスなど
 - 一般的でない

条件

- スケーラブル
 - > 1000万
- ドメイン名は個人の属性に独立
 - 属性:住所, 職場, 年齢, 性別, ...
 - プライバシの問題も
- 公平
 - 先に登録した人が特に有利にならない
 - 「字図ら」がステータスにならない. JA1問題

条件

- 適度な長さ
- 分かりやすさ
- 文字列の選択の自由
- 永続的な運用の保証

スケーラブル

- 名前空間
 - 利用者の選択範囲が十分に
 - 許容できる衝突
- DNS
 - 適切なサイズのゾーン
 - 全体での性能
 - サーバの能力
- 登録内容の変更, 定常的なメンテナンス
 - 可能な限り省力化

運用のコスト

- いまの「料金」は個人ユーザにとって適切か？
- サービスの単純化によるコスト削減
- 維持料金の徴収の方法
 - 毎年 ~ 生涯一括
 - 登録情報の新鮮さ, ゴミ集めとも関連
 - 郵送? クレジットカード? 電子キャッシュ?

個人ドメインに対応する実体は？

- 本名とのマッピングとの必然性
- 実体とのマッピングの問題
 - 申請があればだれでもよい
 - 郵便で連絡の取れればよい
 - 毎年、維持料を払ってくれればよい
 - 住民票のコピー
- 一人の登録できるドメイン数
 - 1つ
 - 複数 — 名前の変更, 通称, 目的別

プライバシー, 事故

- 登録データベース
 - ディレクトリサービスの必要性
 - 必要な項目・便利な項目
 - 公開する/しない
 - 検索の範囲
- 事故への対応
 - いやがらせ
 - DM, SPAM

JPNICは何を登録？

■ RR

- NS – ネームサーバ

- A – アドレス

- MX – メールボックス

- CNAME – 別名

■ ISPとの関係が重要

